

## 超高層マンションの大規模修繕に関する考え方

超高層マンションは、充実した共用施設、ステータス、通常のマンションでは見られない眺望などから人気があります。この超高層マンションは 1990 年の終わりごろから着工数が伸びはじめ、2000 年ごろから急増してきました。

一般的な中高層マンションの大規模修繕工事の周期は 12 年程度といわれておりますが、超高層マンションにおいても、大規模修繕工事の計画策定や実施をする時期に入ることになります。

超高層マンションにおいては、その構造や設備が一般的なマンションとは大きく異なっており、修繕工事に対して一層の先進的な取組が必要とされています。

このようなことから、日本建築仕上学会 超高層編集委員会において主査として「超高層マンション大規模修繕に関する考え方 技術の現状と展望」を取りまとめられた日本大学の永井香織先生をお迎えし、「超高層マンション大規模修繕に関する考え方」と題してセミナーを開催いたします。

超高層マンションの大規模修繕に際し、これから携わる BELCA 資格者の皆様をはじめ、実際に超高層マンションにお住まいの方、また、建築に携わっていらっしゃる多くの方々に、是非、ご参加いただければ幸甚に存じます。

1. 主催：公益社団法人 ロングライフビル推進協会(BELCA)
2. 開催日時：平成 30 年 12 月 5 日(水)15:00～17:00
3. 会場：AP 浜松町 A ルーム(住所：東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル B 館地下 1F)
4. 定員：100 名（定員に達し次第締め切ります。）
5. 参加費：・BELCA 資格者※、BELCA 正会員；3,000 円(税込)  
※ 建築・設備総合管理士、建築・設備総合管理技術者、建築仕上診断技術者、  
建築設備診断技術者  
・後援団体会員；4,000 円(税込)  
・上記以外の方；5,000 円(税込)
6. 案内 HP：<http://www.belca.or.jp/semi1205.pdf>
7. プログラム(予定)

題名	講師	時間
主催者挨拶		15:00～15:05
1. 超高層マンションの大規模修繕における問題点と課題	永井 香織	15:05～17:00
2. 診断及び修繕計画の重要性について	(日本大学准教授)	(休憩15分含む)

後援(予定):

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 一般財団法人 建築保全センター          | 一般財団法人 日本建築センター         |
| 一般財団法人 日本建築防災協会          | 一般財団法人 日本建築設備・昇降機センター   |
| 一般財団法人 日本ビルディング経営センター    | 一般社団法人 公共建築協会           |
| 公益財団法人 マンション管理センター       | 一般社団法人 日本建築学会           |
| 公益社団法人 空気調和・衛生工学会        | 一般社団法人 電気設備学会           |
| 日本建築仕上学会                 | 公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 |
| 一般社団法人 日本ビルディング協会連合会     | 公益社団法人 日本建築士会連合会        |
| 一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会     | 一般社団法人 日本設備設計事務所協会連合会   |
| 一般社団法人 建築設備技術者協会         | 一般社団法人 建築設備総合協会         |
| 一般社団法人 日本建設業連合会          | 一般社団法人 日本空調衛生工事業協会      |
| 一般社団法人 日本電設工業協会          | 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会     |
| 公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会     | 一般社団法人 東京都設備設計事務所協会     |
| 公益財団法人 東京都防災・建築まちづくりセンター | 一般社団法人 建築改装協会           |
| 一般社団法人 環境不動産普及促進機構       |                         |

